

島本町立第三小学校

学校だより

平成30年7月号

〒618-0022 大阪府三島郡島本町桜井二丁目 25-1

TEL 075-962-2521 FAX 075-962-2522 URL <http://www.shimamoto-ele03.ed.jp>

6月18日の地震発生から2週間が過ぎました。学校も徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。先日、地震について(震度5弱以上)の対応についてはお知らせしましたように、その際は集団下校ではなく、原則保護者への引き渡しとします。2学期には、引き渡し訓練も実施したいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。今後も、地震を含む災害時の対応を中心に従来の方法の見直し及び検討を行います。その内容をお伝えするとともに、校舎(工事関係も含む)及び通学路については、教育委員会や関係部署の協力を得ながら進捗状況及び安全性についての情報を発信してまいります。

さて、宮城県の気仙沼図書館は震災後、早くも3週間で復活したそうです。なぜ、そんなに急いのでしょうか。図書館の司書さんは「こんなときだからこそ図書館なんだ」と、次のように語られたそうです。「子どもたちの心に災害の嫌な記憶だけを残したくない。ふと手にした本の1行に救われた記憶。もやもやした気持ちを表す言葉に出会った経験。そういうものこそ残してあげたい。今出会う本が、一生の支えになるはずだから」…と。あわせて200万人近い犠牲者がでたカンボジアのポルポト政権下で、子どもたちのための図書室をつくった方々の話を思い出しました。内戦で荒廃した状況の中、親を殺され強制労働に駆り出され、泣くことも忘れた様子の子どものために「心にも栄養を届けよう」と活動されていた人たちのことです。図書館の歴史は古く、古代エジプトの時代にもあったそうです。図書館は「魂の治療所」とも呼ばれていたとか。時が流れ、国が違っても、図書館にはそういう働きも求められているのでしょうか。6月には読書週間もありました。本校の図書館も読書週間はじめ、活躍してくれています。



田植え体験

6月12日に田植えが行われました。桜井実行組合、第三地域住民委員会の皆様に、5年生が毎年お世話になっています。午前11時、実行組合の方のお話を聞き、いよいよ田植え体験。児童のほとんどが、田んぼに足を踏み入れるのは初めてです。こわごわ田んぼに入り泥の感触に悲鳴をあげていた児童も、しばらくすると「気持ちいい」と言っていました。スタッフの方々に教えていただきながら、心を込めて苗を植えていきます。道行く人たちの「いい経験やねえ」の声に、あらためて地域の方々に支えていただいている幸せを思いました。

この日のためにご尽力いただいた桜井実行組合、第三地域住民委員会の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



授業アンケートにご協力ください

より分かりやすい授業を工夫するための資料として、授業アンケートを実施します。お子さんからの聞き取り、参観などで見て感じられたことなどをもとにご回答ください。

7月6日(金)配付、13日(金)しめきりです。よろしくお願ひします。

(校長 中村 りか)

算数教室から

運動会も終わり、落ち着いた雰囲気の中、日々学習に取り組んでおります。4年生は「変わり方をグラフに表そう」、5年生は「小数のかけ算・わり算」の学習に取り組んでいるところです。式と答えだけをノートに書くのではなく、自分の考えや思いを順序立てて書き表す練習をしています。書いたことを友だちや学級全体に伝えることに対して少し抵抗があるようで、発表の型や相手に上手く伝える方法を授業の中で取り入れ、日々学習を深めています。子どもたちは教師が思いつけない様な面白い発想をしてくれます。友だちの考えに思わず前のめりになり、その意見を聞こうとする児童もいます。

また、休み時間や給食の配膳時に教科書やプリントを持って算数教室にやってくる児童も増え、自主的に課題に取り組む姿勢が身につけてきています。宿題は習ったことを主に出しています。家に帰った時、スムーズに宿題に取りくめるよう、少しでも分からないことがあれば、気軽に算数教室に来て確実に自分のものにして欲しいと思います。

本校では話し合いの活動を取り入れた授業をめざす中で、教職員同士、互いの授業を参観しあい授業のスキルアップを図っています。互いに良い刺激を受け、子どもたちに還元する形となっています。また、家庭学習の習慣も推進しています。日頃の学習する習慣が子ども達の学力を確実に伸ばすことにつながります。家庭における子どもの様子が家庭学習から伝わってきます。ご家庭でも、お子様の学習している様子をみていただけるとありがたいです。



(研究推進委員会チーフ 西村 宗剛)

マンボトンネル及びピロティの安全性について

標記について、不安に思う旨のご意見をいただきました。島本町役場に確認しましたところ、以下のような回答を得たのでお知らせいたします。

- ・マンボトンネルについて…都市整備課がJRに確認。安全点検の結果、安全性を確保できたので運転を再開したとの回答を得た。
- ・ピロティについて…大阪府災害建築物応急危険度判定士の方々に点検いただいた。「調査済」「要注意」「危険」の3段階の中で「調査済」の判定を得た。結果は島本町のホームページにも掲載されている。(「新着情報」の6月22日更新部)